

協会たより

〒460-0011
名古屋市中区大須3丁目8番20号 高栄ビル2F
TEL (052) 263-9633
URL <http://www.taishokoto.or.jp>
E-mail info@taishokoto.or.jp

理事長挨拶



公益社団法人 大正琴協会理事長 海部俊樹

日頃より公益社団法人大正琴協会の運営にご尽力いただき誠に有り難うございます。日本の景気も一時期の低迷を脱し、この先も2020年の東京オリンピック開催や、2027年のリニア中央新幹線の開業と、大きな明るい出来事が待っています。

そして、当協会にも新しい風が吹き始めてきました。

来年の国民文化祭が大正琴発祥地の愛知県で開催されます。

次回からは分野別事業は従来の行政中心から各文化団体中心の運営に大きく変わり、当協会が「大正琴の祭典」の運営を任せられることとなりました。開催にあたり様々な問題はあるものの、文化庁に大正琴に関する国の事業を任せると相応しい団体と評価されていることは喜ばしいことです。

当協会は平成5年に大正琴発祥地の名古屋市に本拠を置いて発足しました。協会事務所のある名古屋市中区大須は、正に大正琴が誕生した地域ということをご存じでしたか。こうした意味からも来年の「第31回国民文化祭・あいち2016」の「大正琴の祭典」が大成功となるよう、当協会加盟流会派や正会員の皆様で力を合わせて参りましょう。

公益社団法人大正琴協会 第3回通常総会議事録

- | | |
|---|--|
| 1. 総会の種類 第3回通常総会 | 8. 会議の目的事項並びに議事の経過の要領及び結果 |
| 2. 招集年月日 平成27年5月8日(金) | (1)開会 |
| 3. 開催日時 平成27年6月3日(水) | 定刻に、司会者の北林篤常務理事が総会開始の挨拶。 |
| | 岩間昌一常務理事が、開会を宣言。 |
| 4. 開催場所 名古屋市中区錦三丁目11番13号 | (2)挨拶 |
| 名古屋ガーデンパレス | 北林豊副理事長が挨拶。 |
| 5. 出席社員の状況 | (3)議長選出 |
| 議決権のある社員（正会員）総数 | 司会者が、議長選出方法を議場に諮ったところ司会者一任の声あり。よって、出席正会員中より、北林豊副理事長を本総会の議長とした旨諮ったところ、全員一致をもって選出し、同氏は、これを了承し議長となった。 |
| 総社員の議決権の数 | 議長は、事務局に出席状況の報告をさせた。議長が、総正会員の議決権の過半数を有する正会員の出席があったので、本総会が成立した旨を述べた。 |
| 出席社員数（委任状による者を含む） | (4)議事録署名人選出 |
| この議決権の総数 | 議長が、議事に先立ち議事録署名人2名の選出について諮ったところ、議長に一任することにつき、全員異議なく賛成したので、議長は、中村敏 |
| (内、代理権行使による議決権数 2,657個) | |
| 6. 議長兼議事録作成者 | |
| 副理事長 北林 豊 | |
| 7. 出席役員等 | |
| 出席理事 北林 豊、岩間昌一、鈴木禮子、
北林 篤、岡本浩二、眞鍋義廣、
伊藤隆志、加藤 誠、中村敏裕 | |
| 出席監事 遠島敏行、丹羽正夫 | |
| 事務局 横澤美樹 | |

裕理事及び加藤誠理事を指名し、これを議場に諮ったところ、全員異議なく承認した。
被選任者らは、いずれもこれを承諾した。

(決議事項)

第1号議案 平成26年度事業報告の承認に関する件

議長が、岡本浩二常務理事に本件議案の説明を求めた。同氏は、予め配布した資料をもとに事業報告について詳しく説明した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、その可否を議場に諮ったところ、全員一致をもって原案どおり承認可決した。

第2号議案 平成26年度計算書類の承認に関する件

議長が、事務局に本件議案の説明を求めた。事務局より、当期（平成26年4月1日～平成27年3月31日）における事業状況について、予め配布した計算書類をもとに詳しい説明があった。

引き続いて監事を代表し、遠島敏行監事が、理事の職務執行状況及び計算書類等を綿密に調査したところ、いずれも適正妥当であることを認めた旨を報告した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、下記書類につき、その可否を議場に諮ったところ、全員一致をもって原案どおり承認可決した。

1. 貸借対照表
2. 損益計算書（正味財産増減計算書）
3. 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属書類
4. 財産目録

(報告事項)

報告1 平成27年度事業計画の報告に関する件

議長が、眞鍋義廣常務理事に本件の説明を求めた。同氏は、予め配布した資料をもとに平成27年度事業計画について詳しく説明した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、その報告を了した。

報告2 平成27年度収支予算の報告に関する件

議長が、鈴木禮子常務理事に本件の説明を求めた。同氏は、予め配布した資料をもとに平成27年度収支予算について詳しく説明した。

以上につき議長が、議場に質問、意見を求めた後、その報告を了した。

9. 閉 会

以上をもって、公益社団法人大正琴協会第3回通常総会の議案の全部を終了したので、議長は、議場にその協力を謝し、降壇した。そして、岩間昌一常務理事が閉会を宣した。

上記決議を明確にするため、議長及び議事録署名人は次に署名押印する。

平成27年6月3日

公益社団法人大正琴協会 通常総会

議 長 北林 豊 団
議事録署名人 加藤 誠 団
同 中村敏裕 団

平成27年度予算書

正味財産増減計算書の要旨

自：平成27年4月1日 至：平成28年3月31日

(単位：千円)

科 目	金 額
I 一般正味財産増減の部	
1. 経常増減の部	
経常収益	18,395
〔 基本財算運用益〕	〔 10〕
〔 受取入会金、会費〕	〔 12,950〕
〔 事業収益〕	〔 5,400〕
〔 雑収益〕	〔 35〕
経常費用	21,713
〔 事業費〕	〔 15,647〕
〔 管理費〕	〔 6,065〕
当期経常増減額	△3,318
一般正味財産期首残高	34,323
一般正味財産期末残高	31,005
正味財産期末残高	31,005

平成26年度決算書

貸借対照表の要旨

平成27年3月31日現在

(単位：千円)

	科 目	金 額
資産の部	流 動 資 産	7,353
	固 定 資 産	26,097
	合 計	33,451
負債及び情味財産の部	流 動 負 債	264
	負 債 合 計	264
	指 定 正 味 財 産	0
	一 般 正 味 財 産	33,186
	負債及び正味財産合計	33,451

平成26年度大正琴寄贈・講師派遣事業報告書

平成26年度の学校等への大正琴の寄贈と講師派遣事業をご報告します。

学校教育で和楽器が扱われ始めたことと連動して、平成18年から始まったこの事業は、全国の大正琴指導者である正会員の皆様の熱意により、大正琴音楽文化の次世代継承に大きな役割を果たしています。

学校では進学や進級で子供たちが入れ替わるため、指導者のご苦労は並々ならぬものがあると思いますが、当協会もできる限りの支援を継続したいと考えていますので、事業の一層の充実が図れますよう皆様のご協力をお願いいたします。

大正琴普及事業 平成26年度 寄贈及び講師派遣先

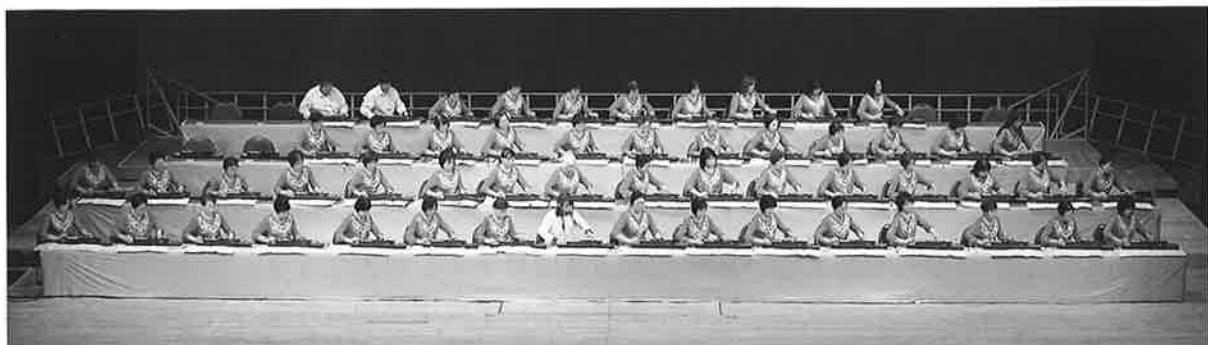
No.	県	学校名	No.	県	学校名
1	北海道	池田町立利別小学校	25		豊田市立小清水小学校
2	岩手県	久慈市立小久慈公民館	26	愛知県	豊田市立梅坪小学校
3	秋田県	大館市立早口小学校	27		一宮市立千秋東小学校
4		大館市立釧迦内小学校	28	三重県	四日市市立三重西小学校
5	福島県	いわき市立高野小学校	29		鈴鹿市立庄内小学校
6	埼玉県	飯能市立富士見小学校	30		四日市市立大矢知興譲小学校
7	千葉県	東金市立鶴嶺小学校	31		菰野町朝上地区公民館
8	東京都	八王子市立大和田小学校	32	京都府	京都市立伏見住吉小学校
9		小平第11小学校	33		舞鶴市立中筋小学校
10	神奈川県	小田原市立桜井小学校 桜井ひろば土曜クラブ	34		聖ヨゼフ学園日星高等学校
11	長野県	軽井沢町立軽井沢東部小学校	35		舞鶴市立新舞鶴小学校
12	新潟県	柏崎市立柏崎小学校	36	大阪府	高槻市立上牧小学校
13		柏崎市立大洲小学校	37		忠岡町児童館
14	富山県	射水市立東明小学校	38		吹田市立山田第二小学校吹田市土曜スクール
15	石川県	七尾市立天神山小学校	39	奈良県	王寺町立王寺小学校
16	岐阜県	高山市立宮小学校	40		王寺町立王寺北小学校
17	静岡県	島田市立島田第三小学校	41		王寺町立王寺南小学校
18		島田市立島田第四小学校	42		廿日市市立宮内小学校
19		島田市立神座小学校	43	福岡県	朝倉市立三奈木小学校
20		島田市立五和小学校	44		朝倉市立金川小学校
21		島田市立初倉小学校	45	熊本県	和水町立菊水西小学校
22		島田市立六合小学校	46	宮崎県	宮崎市立住吉小学校
23		吉田町立中央小学校	47	沖縄県	那覇市立松川小学校
24	愛知県	知立市来迎寺小学校			

平成26年度大正琴定期演奏会

平成27年1月24日(土)に、広島県福山市の「ふくやま芸術文化ホールリーデンローズ」で「平成26年度大正琴定期演奏会」が開催され、一般愛好者19グループ、子供4グループ、指導者3グループの計26グループが出演しました。

子供グループは平成26年8月に行われた「平成26年全国子供大正琴コンクール」で最優秀賞を受賞したグループが参加し、大人顔負けの見事な演奏にひときわ大きな拍手が贈られました。

次回は平成28年1月30日(土)に、神奈川県鎌倉市の「鎌倉芸術劇会館」で開催します。演奏会は入場無料でどなたでもお入りいただけますので、神奈川県内の大正琴愛好者はもちろん、遠方の方も観光を兼ねて是非ご来場ください。



一般愛好者グループ



指導者グループ



指導者グループ



子供グループ

平成27年度大正琴功労者表彰

平成27年6月3日(水)に開催された「公益社団法人大正琴協会第3回通常総会」に続いて、「平成27年度大正琴功労者表彰」が行われ、本年度は20名の皆様が表彰されました。

表彰状の授与を受けて、受賞者を代表して神奈川県にお住まいの亀山えり子先生が長年の指導者としての豊かな経験が感じられる温かい謝辞を述べられました。

公益社団法人 大正琴協会 第3回通常総会



「平成27年度 大正琴普及功労賞」受賞者の皆様

(順不同・敬称略)

亀山　えり子	神奈川県小田原市	鶴見　孝子	石川県金沢市
福田　陽子	熊本県上益城郡	今井　三七子	愛知県春日井市
今井　照子	三重県松阪市	小原　節子	宮城県大崎市
松野　さおり	大阪府松原市	窪木　喜久子	茨城県日立市
松山　壽	静岡県浜松市	石井　満里子	茨城県土浦市
吉田　正義	富山県富山市	矢野　久子	東京都武蔵野市
酒井　裕子	福島県郡山市	大熊　妙子	東京都八王子市
篠丸　英子	香川県丸亀市	新貝　加代子	静岡県周智郡
古市　理恵	香川県坂出市	榛村　得子	静岡県掛川市
村松　恵美子	石川県金沢市	成瀬　恭子	静岡県掛川市

協会ホームページ紹介

大正琴爱好者にもインターネットを使いこなす方が増えてきました。当協会ではこの会報でお伝えしきれない情報やニュースをホームページでご紹介しています。

こちらもお見逃しなくご覧ください。

<公益社団法人大正琴協会ホームページ>

<http://www.taishokoto.or.jp>

The screenshot shows the homepage of the Taisho Koto Association's website. At the top, there's a navigation bar with links for Home, About Us, News, Activities, Photo Galleries, and Others. Below the header, there's a section for news articles, with several entries listed. To the right, there's a sidebar with contact information for the association, including a phone number, fax, email, and address. There are also links to the association's Facebook page and a QR code.

平成27年全国子供大正琴コンクール

平成27年8月22日(土)に、愛知県名古屋市の「ウィルあいち」で、「平成27年全国子供大正琴コンクール」が開催され、当日はライブ参加の19グループの演奏と、事前に審査を終えたビデオ参加の最優秀賞・優秀賞の演奏映像が放映されました。

昨年の参加数には若干届かなかったものの、ライブ参加とビデオ参加合わせて56グループが参加し、大正琴の次世代継承を目的として始めたこのコンクールが子供たちにしっかりと根付いたようです。

また、今年もコンクール参加通算5回目の指導者表彰も行い、該当する11名の指導者の皆様に感謝の意を表しました。

次回は平成28年8月27日(土)に、同じく名古屋市の「ウィルあいち」で開催します。いつの日か子供たちに「大正琴甲子園」と呼ばれ、若手大正琴愛好家の登竜門となるようこのコンクールを育てていきましょう。

なお、このコンクールは、4月から単年度限りの活動として始めた子供たちにも参加機会を与えるため、ビデオ参加の部は今年度中（平成28年3月まで）に撮影した映像で来年のコンクールに参加が可能です。子供たちの大正琴の思い出を一つでも増やすため、こうしたグループの参加もお待ちしています。

平成27年全国子供大正琴コンクール 審査結果

【ライブ参加の部】

賞	部 門	曲 名	グループ名	県
最優秀賞	ソロ1	瀬戸の夕映え	江本愛夢	岡山県
	アンサンブル1	「齊太郎節」の主題による幻想	エンゼルキッズ	三重県
優秀賞	ソロ1	珍島物語	飯山彩香	宮崎県
		天城越え	川口瑠々愛	愛知県
		青春らっせら～北の情景	宮里奈々美	大阪府
	ソロ2	シクラメンのかほり	荻原詠理	長野県
	アンサンブル1	ラデツキー行進曲	琴歌会Drei Brüder	愛知県
	アンサンブル2	残酷な天使のテーゼ	煌めき☆kid' Sクラブ	三重県
奨励賞	ソロ1	にじいろ	ハッピーマロン	神奈川県
		情熱大陸	永田愛理	広島県
		青春時代	赤井夢奈	静岡県
	ソロ2	津軽海峡・冬景色	舟越優夏	長野県
		アイネ・クライネ・ナハトムジーク第1楽章	市村菜緒	京都府
		ジブリーズジブリ！	橋本 莉	三重県
努力賞	アンサンブル2	残酷な天使のテーゼ	今井陽太	神奈川県
		故郷	西尾小学生なかよしグループ	愛知県
		タッチ	Love★ハープ	三重県
		夏祭り	ふくしまスマイルキッズ	福島県
努力賞	アンサンブル2	夕焼小焼	リトル・ポップコーン	長野県



最優秀賞 江本愛夢



表彰式



最優秀賞 エンゼルキッズ

【ビデオ参加の部】

賞	部門	曲名	グループ名	県
最優秀賞	ソロ2	お祭りマンボ	土山琴	熊本県
	アンサンブル1	Let It Go ~ありのままで~	飯島中学校3年1組	長野県
	アンサンブル2	ディズニーより「小さな世界」	那覇市立松川小学校大正琴クラブ	沖縄県
優秀賞	ソロ2	サザエさん	筒井日陽里	三重県
		鉄腕アトム	一色雅	三重県
	アンサンブル1	組曲「白鳥の湖」より情景	住田町立世田米中学校	岩手県
		夢一夜	静芳会エスパワール	埼玉県
	アンサンブル2	愛のロマンス(大正琴合奏曲No48)	琴伝流大正琴アンサンブルカトレア	北海道
		明日があるさ	ハイキッズ	鹿児島県
		上を向いて歩こう	軽井沢東部小学校大正琴クラブ	長野県
奨励賞	ソロ2	人形	兼井陽菜	愛知県
		きらきら星	安田慶乃介	三重県
		お祭りマンボ	清水博斗	埼玉県
	アンサンブル1	負けないで	琴色さくらっ子3	福島県
		にじいろ	キーハープくらぶJr.	北海道
		翼をください	静芳会GoGoボーカーズ	埼玉県
		宇宙戦艦ヤマト	Fraggle Beans	岡山県
		少年時代	大分東明高校商業科介護福祉コース1年	大分県
	アンサンブル2	君をのせて(「天空の城ラピュタ」より)	梨花の里の仲間たち	福島県
		さくら変奏曲	吹田市土曜スクール	大阪府
		勝手にしやがれ	伏見住吉小学校“伏見宝塚”	京都府
		さくらさくら	世田米小学校大正琴クラブ	岩手県
		ドラえもんのうたand夢をかなえてドラえもん	福島県南支部「すみれ会」	福島県
		さんぽ(となりのトトロより)	爽琴会ジュニア	奈良県
		世界に一つだけの花	ドリーム娘	大阪府
		こきりこ節	海老江児童センター大正琴クラブ	富山県
		あまちゃんオープニングテーマ	鶴嶺小学校古典音楽クラブ	千葉県
		おどるポンポコリン	大和田小学校「メカクシ探偵団」	東京都
努力賞	ソロ1	闘牛士の歌	土山優月	熊本県
	ソロ2	ドレミの歌	小池約心	三重県
		きらきら星	諏訪結暉	三重県
		故郷	宮地俊基	愛知県
		きらきら星	吉岩夢叶	三重県
	アンサンブル2	ホールニューワールド	曾田侑希	大阪府
		きらきら星	朝上キッズ大正琴クラブ	三重県
		きらきら星	川口市立辻小学校大正琴クラブ	埼玉県
		紅葉	島田市立神座小学校大正琴クラブ	静岡県

部門の説明（年齢基準日平成27年4月1日 ※）

1 平均年齢が12歳を超える演奏者 2 平均年齢が12歳以下の演奏者

※ ビデオ参加の部で、平成27年3月末日までに収録したビデオで応募した場合は、応募時の学年

平成28年全国子供大正琴コンクール出場者募集

コンクール参加は大正琴を習う子供たちにとって大きな目標になります。

演奏レベルは問いませんのでお気軽に挑戦してください。

催 日：平成28年8月27日(土)

会 場： ウィルあいち ウィルホール (愛知県名古屋市東区上豊町1)

部 門： ライブ参加の部 (当日会場で演奏)

ビデオ参加の部 (録画映像を送るのみ)

参加費： 無料

参加対象： 高校生以下の子供

※ 詳細は当協会へお問い合わせください

会員たより

私と大正琴

琴城流ブルームBIWA 石橋朱美

私が小学生のとき母が大正琴を習い始め、初めて大正琴という楽器に出会いました。

私は、母の発表会などで伴奏のお手伝いをするようになり、大正琴の音色を耳にする機会が増え、その音色にどんどん惹かれていきました。

高校生になった時、私も習い始め、レッスンを続けていく中で、大正琴は奥の深い楽器だなあと感じました。

その後、結婚、出産をして育児、家事に追われる毎日で、レッスンもお休みをすることになり、大正琴に触れる時間が減った時期もありましたが、子どもが1歳になり再びレッスンに通い始めました。

その際には主人や母にみてもらったりして、レッスンや演奏活動に行かせてもらっていました。今では子どもたちも小、中学生と大きくなり、私の活動の幅も広がりましたが、子育てや家事をしながらのなかで思うように大正琴に時間が取れないこともあります。

指導資格も取得して生徒を教えながらその一方で、「琴樂里」というアンサンブルユニットを結成し多種多彩にわたる演奏活動も始めました。

子ども達が小さい間は、家族や友達また大正琴仲間の理解と協力がなければ、今日まで大正琴を続けることはできなかったと思います。これからもみんなに支えてもらっていることを忘れずに大正琴の活動をしていきたいです。

大正琴が大好き!!その思いを音色にのせて演奏することができる、そんなユニットを目指し、また大正琴を演奏する楽しさを伝えていくという活動をもっともっとしていきたいと思います。



今後の予定

平成27年度大正琴定期演奏会

日時：平成28年1月30日(土) 開場10時30分、開演11時 ※入場無料

会場：鎌倉芸術館

第4回通常総会

日時：平成28年6月8日(水)

会場：名古屋ガーデンパレス

平成28年全国子供大正琴コンクール ※入場無料

日時：平成27年8月27日(土)

会場：ウイルあいち ウィルホール



編集後記

昨年は大雪に始まり夏から秋にかけての集中豪雨と、自然が猛威をふるった一年でした。今年こそは穏やかな年であってほしいと願っていましたが、天候だけでなく火山活動に関するニュースも度々聞かれます。

厳しい自然の試練を前に、時に人間の無力さを思い知らされることがあります、お互いを思い遣る大正琴の絆で一人でも多くの笑顔を繋いでいきましょう。

編集担当：北林 篤・伊藤 隆志